第36回日本医療薬学会年会

市民公開講座

シンポジウム559

これからの安心をつくる、くすりの安全と仕組み

～薬害エイズ和解30年:当事者・行政・薬剤師とともにつくる未来～

事前申込は不要です。直接会場にお越しください。



11月23日(月) 14:00～15:30

金沢市アートホール 第13会場





石井　聡一郎　米澤　美和

座長

石井　聡一郎（広島大学病院 薬剤部）

米澤　美和（石川県立中央病院 薬剤部）

無料
300名

講演1



薬害エイズ被害者の視点における、専門職への期待

花井　十伍（特定非営利活動法人ネットワーク医療と人権）

講演2



薬害エイズ事件の教訓を医薬品の安全対策に生かすために（行政の視点）

佐藤　大作（元厚生労働省）

講演3



薬害の教訓を未来の安心へ:HIV治療の進歩と、安全に薬を使い続けるために薬剤師ができること

増田　純一（国立健康危機管理研究機構 国立国際医療センター）

【主催】
第36回日本医療薬学会年会

【後援】
厚生労働省、石川県、金沢市

【事務局】
第36回日本医療薬学会年会　運営事務局
株式会社コンベンションリンケージ Linkage北陸内
〒920-0025 石川県金沢市駅西本町1丁目14番29号
サン金沢ビル3F
36jsphcs@c-linkage.co.jp

会期中「モバイルファーマシー（災害対策医薬品供給車両）」を展示

地震や水害などの災害時に、移動する薬局として活躍するモバイルファーマシーを見学できます!

